



きしゃぽっぽ

2・3月号

社会福祉法人みんなの森福社会
まつのき保育園 親子ひろば事業
浜松市中区西伊場町7-5

毎週火曜日 9:30~11:00 まつのき保育園 2F

時間内自由に入出りできます。お子さんと一緒に楽しみましょう。



2月4日(火) ★にじみ絵で遊ぼう	3月4日(火) ★ママを癒すセルフケア マッサージ
2月18日(火) ★大根餅を作って食べよう	3月11日(火) ミニ講座 「パパ頼りにしています」
2月25日(火) ミニ講座 「ほっと一息 できていますか?」	3月18日(火) ★春を探しに出かけよう 9:40にひろばに集合して 園周辺を道草散歩します。
4/1(火)のひろばは、 お休みです。	3月25日(火) ★「大きくなったね」座談会

ぽっぽコース **予約制**

2/22(土) 9:30~

育てにくさのあるお子さんを対象に、読み聞かせや、わらべ歌、クッキングなど親子で楽しめる時間となっています。お気軽にご利用下さい。



絵本の好きな子に

～本は、生き方の道しるべ～

ぽっぽコースは、まつのき保育園元園長と、浜松市立中央図書館館長を務め、ブックスタートの開始などに尽力された松本なお子先生が開催しています。

松本なお子先生は現在、まつのき保育園の4、5歳児の子どもたちに、ストーリーテリングをして下さっています。子どもたちはこの時間が大好きです。ろうそくを灯した薄暗い部屋でお話しが始めると、一気にその世界に入り込む子ども達。それぞれが自分の頭の中で物語を想像し、心の動きを楽しみます。

絵本で知識を教えようとせず、親子のコミュニケーションツールとして活用しましょう。絵本を親に読んでもらう時のスキンシップや声が、子どもにとって心地よいです。親もまた、絵本を見ている子どもの表情や仕草に心癒されます。

「もう一回読んで!」とせがまれたら、また読んであげましょう。布団に入り、読んでいるうちに親が寝てしまうこともありますね(笑)。

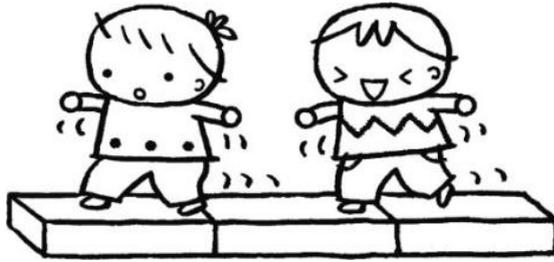
本が好きな人は、人生で上手くいかない時、導かれるかのようにその本と出会います。助けとなる違う考え方や生き方を知り、自分らしく人生を楽しむ術を知ることがあります。本は、大人になってからもずっと、心の拠り所や指標(道しるべ)になってくれます。

子育てについてお気軽にご相談ください。まつのき保育園 きしゃぽっぽ

☎ 053-488-6166
fax 053-455-2333

✉ matsunoki_mori@beach.ocn.ne.jp
HP: <https://minnanomori.jp/hiroba>





4月のひろば

4月8日(火)

4月15日(火)

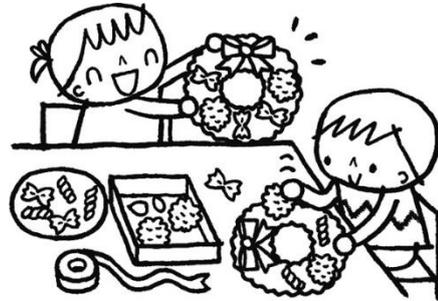
2月22日(火)

ひろばの様子

★クリスマスモチーフを作ろう

親子で園庭に出て、いいもの探し♪
紙皿に、拾った葉っぱやシールを貼って、
親子でリース作りをしました。

1才の子も器用にシールを貼り、集中して楽しんでいました。



まつのき保育園の“森”で採集した蔓(つる)を、
ぐるぐる巻いて作ったリースも素敵にできました。

★ミニケーキを作ろう

ホットケーキを小さく焼いて、生クリームと果物をのせて完成！
みんなで食べて、クリスマス気分を楽しみました。

★メディアとの付き合い方

子どもにテレビを見せる時間を決めて、その間に家事をやっているご家庭も多いと思います。長時間見せることは良くないと分かっているけど、全く見せないで子育てをすることは、ワンオペ育児の身としては苦しいのが現状のようです。「〇〇ねばならない」と思いすぎると辛くなりますね。親子で向き合って楽しむ時間は「量より質」を意識してみましょう。一日のどこかで、我が子と遊んで一緒に笑顔になれる時間が大事ですね。

★ママを癒すセルフケアマッサージ

ママはいつも自分のことが後回しになりがちですね。赤ちゃんがいる生活は、腰痛、肩こり首こり、手首の痛みなど、体に疲れが溜まりがちになります。まずは、自分の手でやさしく腕を撫でるだけで、体の緊張が緩みます。少しの時間でも体がほぐれた感覚があると、頭もすっきりします。アロマオイルなどのお気に入りの香りを嗅ぐことも、おすすめです。

